2022 年 7 月 16 日

会 員 各 位

公益社団法人 全日本病院協会
医療従事者委員会
委員長 井上健一郎

2022 年度第 17 回看護部門長研修コース
第 1 単位の開催方法変更のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、2022 年度は集合研修の単位とオンラインの単位とを組み合わせたハイブリット型で開催する予定でした、看護部門長研修コースにつきまして、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、集合研修で予定しておりました第 1 単位をオンラインでの開催に変更することといたしました。

なお、第 7 単位につきましては、状況を見極めて改めて判断する予定でございます。

また、お申込みの期日につきまして、当初は 7 月 19 日（火）までとしておりましが、7 月 25 日（月）まで延長させていただきます。

是非とも貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方のご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

全日病発 第79号

2022年6月15日

会 員 各 位

公益社団法人　全日本病院協会

会　長　猪口　雄二

医 療 従 事 者 委 員 会

委員長　井上健一郎

2022年度第17回看護部門長研修コース　開催のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、2021 年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、全面オンラインで開催しました看護部門長研修コースにつきまして、2022 年度は集合研修の単位とオンラインの単位とを組み合わせたハイブリット型で開催する運びとなりました。

当協会医療従事者委員会では、2005 年より看護部門長を対象にした看護部門長研修コースを行っており、今回で第17回目となる研修を開催する運びとなりました。

本研修は、「組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成」を目的として、「管理の基礎を学び実践力をつける」「組織貢献できる経営感覚を習得する」「組織改革（イノベーション）の基礎を学び、実践へつなげる」の３つの狙いを軸に講義・演習等を行ない、原則全７単位（９日間）の出席及び課題の提出（医療従事者委員会にて審査）の条件を満たした方を「看護管理士」として認定しております。

尚、詳細につきましては同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、2022年7月19日（火）までにＦＡＸにて参加申込書をご送付ください。

今年度も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問合せ先

公益社団法人全日本病院協会　医療従事者委員会担当

〒101-8378　東京都千代田区神田猿楽町2-8-8　住友不動産猿楽町ビル7階

TEL/03-5283-7441　受付時間/平日９：30～17：30（土日祝を除く）　FAX/03-5283-7444

第 17 回看護部門長研修コース　参加のお勧め

公益社団法人 全日本病院協会
会 長　猪 口 雄 二

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、第 8 次医療計画において、医師の働き方改革、各医療関係職種の専門性の活用、地域の実情に応じた医療提供体制の確保等について検討が進められ、2023 年 3 月までに当該計画作成のための基本指針が作成される予定となっており、高齢化が加速し、激変する日本において、様々な新しい取り組みが模索されております。

このような中で、医療の質を向上させながら健全な病院経営を継続するためには、病院組織内で最大の職員数を擁する看護部門のマネジメントは大変重要であり、それを率いる看護部門長の役割はますます大きくなってきています。

特に、医療制度改革や病院の経営的側面の理解、さらには部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力など、管理者としての役割を果たすために必要な知識や能力の習得が求められています。

当協会では上記の認識を踏まえ、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成を目的に、2005 年度より看護部門長研修コースを実施してまいりました。

しかし様々な状況の変化により、旧来の知識だけではなく、新しい情報や知識を取り入れ続けることが必要とされているという認識のもと、また近年、多くの同コース修了者の方々から、自身の資質の維持・向上を図るために認定・更新制度創設の要望が上がっていることもあり、2015 年度より「看護管理士」認定と 5 年間の更新制度を導入いたしました。

本研修は、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを継続的に更新しており、より実践的な能力を身につけることができるよう内容を充実させています。

なお、今回で第 17 回を迎える本研修は、新型コロナウイルス感染症の関係から、対面とオンラインを単位ごとに分けたハイブリッド型での開催を予定しております。

会員病院におかれましては理事長・院長のご理解のもと、看護部門長の積極的なご参加について、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

公益社団法人 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会

お問い合せ先：全日本病院協会 医療従事者委員会 〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル TEL. 03-5283-7441 FAX. 03-5283-7444

第17回（2022年度）

看護部門長研修コース（看護管理士認定）

受 講 の ご 案 内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講要件　〇看護マネジメントを担う看護管理職で、病院長または看護部門長が推薦するもの

□開講期間
2022年８月～2022年11月　全７単位・９日間

□受講料金／全日本病院協会　会員施設職員　全７単位　150,000円（税込：165,000円）
全日本病院協会　非会員施設職員　全７単位　250,000円（税込：275,000円）
※一部の宿泊費及び一部の食事代を含みます。
※全単位がオンライン研修に切り替わった場合でも、宿泊費や食事代は返金いたしません。

□看護管理士認定について／
医療従事者委員会が、受講者に対して、以下の要件に基づく審査を行い、看護管理士として認定いたします。
〇全単位に出席すること
〇課題を修了すること

□受講定員／48名

□研修会場（新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。）
〇第１単位・第７単位
全日本病院協会　大会議室
〒101-8378　東京都千代田区神田猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル7階　TEL 03-5283-7441
【アクセス】
・ＪＲ線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩４分
・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A４より徒歩８分
・ＪＲ線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
・都営三田線「水道橋駅」出口A6より徒歩３分
〇上記以外の単位
Zoomミーティング上

□宿泊施設（新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。）
〇第１単位のみ
ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下(予定)
〒101-0065　東京都千代田区西神田2-4-4　TEL：03-3222-8880
【アクセス】
・東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線「神保町駅」A２出口より徒歩３分
・東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下駅」５番出口より徒歩６分
・JR線「水道橋駅」西口より徒歩7分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩13分
※第１単位の宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。第２単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください。

□申込締切／2022年7月19日（火）
※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。

□その他／一部の単位はZoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。

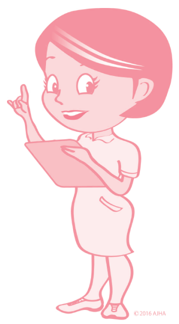
公益社団法人 全日本病院協会

Program

●講師･講義内容は変更になる場合があります。

組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成
（将来的に組織経営のマネジメントが担える人材の育成）

- 管理の基礎を学び実践力をつける
- 組織貢献できる経営感覚を習得する
- 組織改革（イノベーション）の基礎を学び、実践へつなげる



基本講義	高橋陽子委員	看護現場の変革について
	青木忠祐講師	病院の数値：財務会計・管理会計
	池上直己先生	＜病院経営環境＞医療改革の動向と現場の対応
	池田聖徳講師	選ばれる病院になるために
	田中　信講師	ヒューマンスキル
	斉藤靖枝委員	看護補助者の活用について
	安藝佐香江委員	慢性期病院の課題について
	鎌田博司講師	ストレスマネジメント
	高橋素子委員	急性期病院の課題について
	土屋みどり講師	在宅との連携・入退院支援について
課題検討	萩原正英講師	自院における問題の原因を網羅的体系化 原因の構造化による問題慢性化の究明 問題の原因別に個人テーマ設定 問題の発生状況と対策の他院実態調査 原因を解消する対策設定と実行リスク分析 プレゼン資料作成～模擬プレゼン～最終発表

基本講義／課題検討

	第１単位		第２単位	第３単位	第４単位	第５単位	第６単位	第７単位	
	8月5日（金）	8月6日（土）	8月26日（金）	9月16日（金）	9月30日（金）	10月21日（金）	11月11日（金）	11月25日（金）	11月26日（土）
9：00 10：20		池田講師 選ばれる病院	田中講師 ヒューマンスキル①	安藝委員 慢性期病院の課題	田中講師 ヒューマンスキル③	高橋素子委員 急性期病院の課題	課題検討 【個人テーマ】 個人別テーマの グループ内発表		課題検討 プレゼン 予行演習①
10：30 12：00		池上先生 医療政策 医療制度	田中講師 ヒューマンスキル②	鎌田講師 ストレス マネジメント①	田中講師 ヒューマンスキル④	土屋講師 在宅との連携 入退院支援	課題検討 【個人テーマ】 個人別テーマの グループ内発表		課題検討 プレゼン 予行演習②
13：00 14：20	斉藤委員① ガイダンス グループ編成 受講者自己紹介等	青木講師 財務会計 管理会計	斉藤委員② 看護補助者活用	鎌田講師 ストレス マネジメント②	田中講師 ヒューマンスキル⑤	課題検討 【個人テーマ】 施策の対象 完了要件設定	課題検討 【グループテーマ】 プレゼン資料の 作成方法説明	課題検討 プレゼン方法 設定	発表
14：30 15：50	高橋陽子委員 看護管理①	～15:00	課題検討 【グループテーマ】 グループ問題の 共通認識	課題検討 【グループテーマ】 原因体系の確認 原因構造化	課題検討 【個人テーマ】 個人テーマ確認 実施事項設定	課題検討 【個人テーマ】 施策実行リスク リスク対応策設定	課題検討 【グループテーマ】 プレゼン資料の 作成①	課題検討 模擬 プレゼン①	～15:00
16：00 17：30	高橋陽子委員 看護管理②		課題検討 【グループテーマ】 グループ問題の 原因体系化	課題検討 【グループテーマ】 原因体系・構造から 個人テーマ設定	課題検討 【個人テーマ】 個人テーマの 慢性化原因分析	課題検討 【個人テーマ】 実施計画作成 効果試算	課題検討 【グループテーマ】 プレゼン資料の 作成②	課題検討 模擬 プレゼン②	

公益社団法人　全日本病院協会
医療従事者委員会　行

FAX：０３-５２８３-７４４４

2022年度第17回看護部門長研修コース
受講申込書

記入日	年　月　日

受講者氏名	ふりがな			年齢		印
E-mailアドレス（個人）	※事務局からのご連絡は主にE-mailにて行います。記載の無いものは無効					
役職名		左記役職での経験年数 年　ヶ月	現在の病院での勤務年数 年　ヶ月	他の病院も合わせた勤務年数 年　ヶ月		
病院名			会員	□会員	□非会員	
病院所在地	〒　　－					
ＴＥＬ		ＦＡＸ				
ホームページＵＲＬ						
経営主体（法人名）						
種　別	一般 （　）床	療養 （　）床	精神 （　）床	感染 （　）床	結核 （　）床	合計 （　）床
理事長名		院長名				
応募理由（いずれかに〇）	1. 理事長・院長より勧められて	2. 自身で理事長・院長へ提案	3. 他の人に勧められて（推薦者　　）	4. その他（　　）		

＜応募要項＞

1.　受講要件
同封のパンフレットをご参照下さい。

2.　お申し込み方法
①本申込書に必要事項をご記入の上、「承諾書及び誓約書」と一緒にFAXにて事務局までお送り下さい。
②申込書受理後、「確認書（受講料お振込みのご案内）」をFAXにて送信致しますので、内容をご確認のうえ受講料を2022年7月19日（火）までにお振込下さい。
2022年7月19日（火）以降に参加をキャンセルされた場合、受講料は全額返金できかねますのでご了承ください。
申込書をFAX送信後７日たっても確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。
③おって、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」等をお送りいたしますので、必要事項をご記入の上ご返送下さい。

3.　お申し込み締切日
2022年7月19日（火）　※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。

4.　病院情報及び調査票情報の利用目的
①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。
<u>※上記に基づき、別紙の「承諾書及び誓約書」をご捺印の上、本申込みと一緒にFAXにてお送りください。</u>
②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはございません。

5.　研修会場及び宿泊施設（新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。）
研修会場（第１単位・第７単位）
全日本病院協会　大会議室
〒101-8378　東京都千代田区神田猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル7階　TEL：03-5283-7441
【アクセス】・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
・都営三田線「水道橋駅」出口A6より徒歩3分
＜第１単位・第７単位以外はZoomミーティング上＞
宿泊施設（第１単位のみ）
ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下（予定）
〒101-0065　東京都千代田区西神田2-4-4　TEL：03-3222-8880
※第１単位の宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。第2単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください
【アクセス】・東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線「神保町駅」A2出口より徒歩3分
・東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下駅」5番出口より徒歩6分
・JR線「水道橋駅」西口より徒歩7分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩13分

6　オンライン研修について
Zoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。
研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。詳細につきましては後日、メールにてご案内いたします。

7.　お申し込み、お問い合わせ先
公益社団法人全日本病院協会　事務局　看護部門長研修コース担当
〒101-8378　東京都千代田区神田猿楽町2-8-8　住友不動産猿楽町ビル7F
FAX:03-5283-7444　E-mail : jyuujisya@ajha.or.jp

医療法人寿芳会
芳野病院
岩村 美奈子

『看護部門長研修に参加して』

前看護部長が退職し急遽、4月に看護部長に就任しました。「部長職を引き受けてくれて、ありがとう。急遽の就任で大変だろうが、焦らずに経営について理解してほしい。色んな事に一緒に取り組んでいこう。」と院長からの言葉を心に刻み、組織のトップマネージャーの一員として看護管理・経営管理の知識を深め実践に繋ぎたいと思い、研修に参加することにしました。

ZOOMを使用したオンライン研修でしたが、財務会計・管理会計、ヒューマンスキルやストレスマネジメント等の講義があり、知識と理解を深めることができました。またグループワークでは、いろんな役職者が参加されており、顔が視える研修で課題解決に向けて意見交換を行い、一緒に取り組んでいくことができ参加して良かったと実感しています。

今回の学びを生かして看護部長として成長し続けたいと思います。講師の先生方、全日病事務局の皆様、一緒に学んだ皆様、本当にありがとうございました。

社会法人社団北斗
十勝リハビリテーションセンター
鈴木 智子

『看護部門長研修を受講して〜多くの学びと刺激を受けた4ヶ月間〜』

現施設の看護部長に就任し1年が経ちましたが、感染症対策と並行しながら、病院経営に参画していく中で看護管理者としての課題も多く、力不足を感じる事もありました。この研修は以前から受講を望んでいましたが、今回コロナ渦でウェブ開催となったため、4ヶ月という長期間にはなりますが、地方からでも参加しやすかったため受講を志願しました。期待と不安の中、研修に参加して、多くの学びと刺激をいただく事が出来ました。魅力ある講師の方達から、様々な興味深い内容の講義を頂き、課題検討では、自己課題と向き合うことが出来ました。グループワークは直接お会い出来ませんでしたが、全国の同じ立場の方達も同じ悩みを持ち、必死に課題に取り組む姿から多くの刺激を受けました。今回の研修を通して、看護管理者として大切にしなければいけないこと、やるべき事が具体的に見え、自信に繋がったと感じています。

今回このような機会を与えていただいた事に感謝すると共に、お世話になった全日病のスタッフの皆様、一緒に学んだ受講生の皆様、本当にありがとうございました。

医療法人玉昌会
加治木温泉病院
看護部
副総師長
藤井 みゆき

『安心な医療・安定した経営・明るい職場を目指すために』

副総師長就任1か月後に、目指す姿を明確にするようにと推薦をいただき研修に参加しました。ZOOM研修での不慣れな操作や意見交換、アンケート作成に苦慮しましたが、自分の考えを整理し、受講者の互いの価値観を知り、熟考することが出来ました。講義より質の高い看護の提供が経営に結び付くこと、ヒューマンスキルでは組織運営方針作り、課題検討では様々な視点からの問題解決を学びました。大変充実した講義内容で、私自身も発表後には達成感がありました。多職種連携を実践すること、患者・家族のニーズに寄り添うこと、地域に役立つ病院となるための目標を掲げることを今後の継続した取り組みとすることができました。当院の目標である、「安心な医療・安定した経営・明るい職場」を看護管理者として遂行して行きます。最後に全日病の方々や講師の皆様、意見を頂いた全国の受講者の方、共に励ましあったグループメンバーに感謝申し上げます。

社団医療法人
かなめ会
山内ホスピタル
鷲崎 典子

『オンラインで看護部門長研修に参加して』

看護部長に就任して8年目で、もう一度しっかりと勉強したいと思い自主的に参加しました。オンライン研修は、対面と違いグループ内でそれぞれの病院の問題等、細かい話し合いは難しいが、無駄な時間を取れない分、短時間で課題の話し合いをしなくてはいけないというグループの結束が生まれます。実際に短期間で発表まで行けたのは、グループのメンバーやご指導頂いた先生方のご協力があった事、また一人でじっくりと課題に取り組む事が出来たからだと考えます。そして、管理者として細かい部分まで考えられていなかった事の振り返りもできる機会にもなりました。

研修方法ではなく、管理者として成長していく為に看護部門長研修を受講する事が必要であると実感する事ができた研修でした。今後、自病院の他の管理者に是非とも勧めていきたいと思います。今回、お世話になった先生方、全日本病院協会の担当者、受講者のみなさま有難うございました。

別紙

承　諾　書

公益社団法人全日本病院協会が主催する「第１７回看護部門長研修コース」において、研修会の目的の範囲内において、当施設から受講する者が、当施設の院内データを使用することを承諾いたします。

２０２２年＿＿月＿＿日

施設名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

誓　約　書

私は、公益社団法人全日本病院協会（以下、全日病）が主催する「第１７回看護部門長研修コース」において知り得た他施設の情報を、当研修会の目的以外で使用しないことを誓約いたします。

２０２２年＿＿月＿＿日

施設名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受講者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

上記承諾書及び誓約書にご署名、捺印いただき、受講申込書と一緒に FAX にてお送りください。

※１承諾書につきましては代表者氏名及び代表者印を捺印ください。

※２誓約書につきましては受講者氏名及び受講者の認印を捺印ください。

看護部門長へのご案内

第17回（2022年度）
看護部門長研修コース
（看護管理士認定）

本年で第１７回を迎える看護部門長研修は、全７単位を通し、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成を目的としたコースです。是非、ご参加下さい！！

【開催概要】

□開講期間／2022年 8月～2022年11月
　　　　　　全７単位、９日間

□受講料金／全日本病院協会　会員施設職員　　全７単位　150,000円（税込：165,000円）
　　　　　　全日本病院協会　非会員施設職員　全７単位　250,000円（税込：275,000円）

□看護管理士認定について／
医療従事者委員会が受講者に対して以下の要件に基づく審査を行い、看護管理士として認定いたします。
　○全単位に出席すること
　○課題を修了すること

□受講定員／ 48名

□研修会場（新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。）
　○第１単位・第７単位
　　全日本病院協会　大会議室
　○上記以外の単位
　　Zoomミーティング上

□宿泊施設（新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。）
　○第１単位のみ
　　ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下(予定)
　○上記以外の単位
　　必要な場合は、各自でご手配ください。

□申込締切／2022年 7月 19日（火）
※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。
その他プログラム等の詳細につきましては、パンフレットをご覧下さい。

【申込書送付先・問合せ先】
公益社団法人 全日本病院協会事務局
TEL：03-5283-7441　FAX：03-5283-7444